

IoT Lab Selection（第1回先進的IoTプロジェクト選考会議（2月7日））において、グランプリを受賞した株式会社Liquid、Finalistである北海道大学大学院情報科学研究科に対して、NEDOによる支援が決定しました。

今後、NEDOとの契約手続き等を経て、プロジェクトを実施していくことになります。

http://www.nedo.go.jp/koubo/EF3_100099.html

<プロジェクト概要>

★グランプリ★ 株式会社Liquid

指紋のみで個人認証を可能とする生体認証システムを開発（※）。

人工知能を用いて指紋を特徴ごとに分類することで、現在100万個の認証に数百秒かかるものを0.05秒で実現。2本の指で認証することで誤認リスクを1兆分の1に。

既に、指紋のみで決済（カード不要）が行えるシステム（Liquid Pay）を商用化しており、イオン銀行と共同で指紋のみ（カード不要）でのATM利用について実証中。

本プロジェクトでは、大手ホテル等と連携し、訪日観光客向けに、ホテル、店舗における指紋のみ（パスポートやカード不要）での本人確認や決済等を行う実証を実施。ホテルにおけるチェックイン時の行列、店舗におけるレジや免税カウンターの行列を解消し、訪日観光客の滞在快適性の向上を見込む。

※既存の指紋認証はカード等と併用して、当該カードに紐づく指紋と一致するかで本人確認を実施（1:1の確認）。一方、カード等がない状況でデータベースから一致する指紋を探す場合、1対多数の照合を短時間で行う必要があるため、格段に難易度が上がる。



★Finalist★ 北海道大学大学院情報科学研究科

ウェアラブルセンサーで取得した個人の生体データ（脈拍、血圧等を常時測定）、病歴、治療方法・投薬等に関するデータを分析し、これらの間の未知の相関関係の発見を目指す。

あわせて、個人のデータに基づくオーダーメイドの健康支援や予防医療診断を実現。

北海道大学を中心とした川上から川下までの事業者コンソーシアムを新設し、個人健康情報システムを構築。

多くの事業者が参入できる枠組みの基盤整備を行う。

